

令和6年度

入善町立入善小学校

令和6年10月11日



学校だより

学校の教育目標 「じりつする子供の育成」

スマホから学校HP→



教室の様子をご覧ください。ほぼ毎日更新 <http://www.nyuzen-e.tym.ed.jp/>

自分で決められること

校長 内山 真之

毎日、授業を觀ています。子供たちの真剣な姿を見るのはとても楽しい時間です。生活科や総合的な学習の時間、体育科といった活動的な授業では、いつもより個性的な子供たちの姿にも出会えます。

かなり前になりますが、こんな授業がありました。1年生の生活科「あさがお」ですが、「植える種の数は自分で決める」のです。たくさん咲かせたいから7つ植える子、混み合うから4つだけ植えるという子。「間引き」をいつするかも自分で決めているのです。子供たちは、お家の人に相談していますし、図鑑や本もよく読んで、調べています。そして、友達のあさがおもよく見ています。「あれっ、私のより大きいな」「どうしてかな」。そうやってあさがおを育てながら、自分自身も育てていきました。



2年生の生活科「ぐんぐん育て私のやさい」。みんなが「ミニトマト」を植えています。ただし、「ミニトマトの鉢を置く場所は、自分で決める」のです。先生は、どの子がどの場所に置いたか一目で分かるように地図を用意しています。「観察するのに近い場所」を選ぶ子がいます。「水をやりやすいところがいい」「トマトって水やらなくていいよ」という会話。それを聞いて「雨が当たらないように軒先」に置く子もいます。納得するまで、何度もミニトマトを動かしています。全て自分の判断、自分の責任なのです。

「自分で決める」ので、自己決定が連続する「探究の場」となっています。

自主性や主体性のある子は、自己決定ができると言われます。日常、自己決定の経験を積み重ねていく中で、主体性がゆっくりと育まれていくと感じています。

子供たちの「自己決定」の機会を充実させながら、秋の学習を進めてまいります。

9月11日 稲刈り体験

J A みな穂青壮年部の皆さん、入善高校農業科の生徒さんやたくさんの方のお力を借りて、5年生が稻刈りを体験しました。とても暑い日でしたので、時間を短縮して作業を行いました。後日、「お米」を学校に届けていただきました。家庭科での調理実習等で、食べることまで体験させていただきます。ありがとうございました。



10月1日～2日【1泊2日】4学年宿泊学習



黒部市ふれあい交流館「あこや～の」で活動しました。ウォークラリーでは、全グループが時間内にゴールしました。あきらめずにやりとげるたくましさを感じました。仲間との絆もより深まったようです。4年生は、この頃から急成長していきます。

10月2日 給食試食会・1学年親子活動



1年生の保護者の皆さんを対象とした「給食試食会」を実施しました。本校の伊藤栄養教諭が学校給食についての説明をし、ランチルームで試食していただきました。

5時間目には、PTA厚生委員会主催の1年生親子活動「学校ウォークラリー」が行われました。これは、親子でクイズを解きながら、学校のいろんな教室を探検していくものです。親子で楽しみながら、校舎内を見ていただくいい機会となりました。

10月7日～8日【1泊2日】6学年宿泊学習



今年の6年生には、「テント泊か本館泊か」を選んでもらいました。「テント泊」を選びました。現在、小学校でテント泊をしている学校は、とても少ないようです。雨が降っているという厳しい環境でも、「テント泊」を楽しんでいました。自然の中での雨は厳しい条件ですが、その分、子供たちに特別な経験をさせてくれたようです。

新しい「A I ドリル」を始めました

タブレットを利用しての学習成果の向上を図り、本校では、「新しいA I ドリル」を導入しました。算数を全学年、3、4年生は、「国語、社会」も始めました。学年費で購入していますので、有効に活用していきます。ご家庭でも利用の様子もご覧ください。

